

平成25年度（第2回）二宮町文化財保護委員会議 会議録

日 時 平成26年3月19日（木） 10:30～11:30

場 所 ラディアン ボランティアルーム

出席者 （文化財保護委員） 加藤孝次委員、杉山幾一委員、西山明子委員、
山口眞弘委員 橘川卓司委員
（事務局） 内海教育長 宮川参事兼生涯学習課長 田嶋生涯学習班長、
小嶋主査 中山文化財保護事務嘱託員

傍聴者 なし

資 料 （1）平成25年度文化財保護関係事業報告について
（2）平成25年度バーチャル郷土館の更新状況について
（3）文化財保護委員会調査研究事業「にのみやの講」について

1、開会

2、内海教育長挨拶

3、議題

（1）平成25年度文化財保護関係事業報告および予算執行状況について
事務局より、平成25年度文化財保護関係事業報告および予算執行状況を説明。

（委 員）湘南軽便鉄道の展示会は盛況のようでしたね。以前軽便鉄道の関係者宅にレールなどが残されていたようですが、それらはどのようにになっているか把握していますか。

（事務局）関係者宅にはレールの他、今回展示させていただいた切符や銭函、会社の看板などが保管されています。生涯学習課としても現IT館の裏から掘り出されたレールを保存しています。これは工事用のレールと考えられています。

（委 員）個人宅で持っている資料については世代が代わると散逸しがちですが、軽便関係の資料は町の財産ですよ。町としてはそれについて何か働きかけをしているのですか。

（事務局）万が一処分をされるような場合には町に声をかけてください、とお願いはしてあります。

（委 員）鉄道ファンは多いですから、軽便鉄道は歴史的観点で捉えるだけでなく、観光資源としても使えるのではないのでしょうか。

（委 員）ところで埋蔵文化財関係ですが、試掘や発掘をして何か発見されたものはありますか。

(事務局) 土器片や住居址などが発見されています。

(委員) 発掘調査では開発業者などが発掘業者を頼んで行うこともあると思いますが、中には無責任な業者がいると聞きますので、行政がきちんと指導することも大切です。

(委員) 包蔵地の範囲というのはどのようになっているのですか。

(事務局) 昭和62年に現地調査が行われ、土器などの分布場所で範囲を決め、台帳が作られました。

(委員) 地図上の線引きというのはなかなか難しいものですから、包蔵地の近隣で工事が行われる場合は、業者に何か発見されたら連絡をもらうようにしておくといいでしょう。

(事務局) 実際にそのように対処しています。

(2) 平成25年度バーチャル郷土館の更新状況について

事務局より内容の更新予定について説明。

(3) 文化財保護委員会調査研究事業「このみやの講」について

(委員長) 皆様にはいろいろとご苦勞をおかけしましたが、ようやく『ふるさと再発見 ～二宮の民間信仰～』が出版の運びとなりました。現在校正中で、3月31日にできあがります。

(事務局) 定価500円で販売します。どうもありがとうございました。

4、閉会